

年末特別火災予防運動

1 目 的

あわただしい年の瀬を迎えるに当たり、住民一人ひとりの防火意識の高揚と、火災の発生防止及び死傷事故の撲滅を図り、みんなで明るい新年を迎えるため。

2 実施期間

2022年（令和4年）12月20日（火）～12月31日（土）

3 実施機関

福山地区消防組合
福山市・府中市・神石高原町 各消防団

4 協力団体

福山市防火協会連合会、福山市東・西・南・北・深安・芦品各防火協会
福山地区危険物安全協会、福山地区防火連絡協議会

5 実施事項

- (1) 防火意識の啓発
- (2) 住宅防火対策の推進
- (3) 年末警戒の実施
- (4) 消防機器の点検整備及び水利施設の確認
- (5) 防火・避難基準適合防火対象物公表制度の取組の推進



住宅用火災警報器を設置したその後に！！

消防法により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されています。「いざ」という時に備えて、1年に1回は点検と掃除をしましょう。

設置されていない御家庭は、早急に設置し、あなたとあなたの御家族を守りましょう。

■点検

点検方法はひもを引っ張るものやボタンを押すものがあります。取扱説明書を確認し、点検を行ってください。

■掃除

ほこりなどが付くと、火災の煙を感知しにくくなるので、定期的に乾いた布などで掃除をしましょう。シンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。



『事業所』では

避難施設

- ・避難経路となる廊下、階段等に避難障害となるものはありますか？
- ・防火戸、防火シャッターの閉まる空間に、閉鎖障害となるものはありますか？

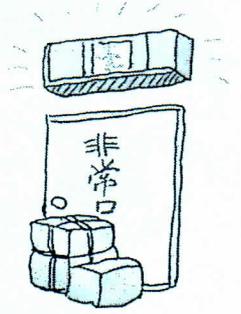


消防設備

- ・消火器、消火栓、避難器具等をすぐに使える状態にしてありますか？
- ・誘導灯が見えにくいレイアウトになっていませんか？

防火管理体制

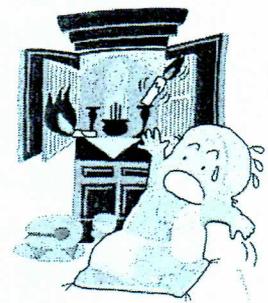
- ・職場内で、火災等の災害時における通報、消火、避難等の役割分担を決め、事前に訓練をしていますか？



『家庭』では



- ①火にかけた油鍋のそばを離れるときは、必ず火を消す！
 - ・火を小さくするだけでは、発火は防げません。
- ②ストーブの取扱いについて、再確認する。
 - ・上方に、洗濯物を干すなど、周りに燃えやすいものを置かない。
 - ・就寝時や石油ストーブへの給油、移動時には必ず消す。
- ③タバコの火は確実に消す。
 - ・吸い殻をごみ箱に捨てない。
- ④ろうそくの使用に注意する。
 - ・灯明に火をつけたまま、その場を離れない。
- ⑤家の周りに燃えやすいものを放置しない。
 - ・放火対策の基本は、整理整頓することです。
 - ・ゴミは収集日当日に出すようにしましょう。
- ⑥たき火をするときは、消火準備をして、その場を離れない。
 - ・燃えやすいもののそばで、たき火をしない。
 - ・風の強いときは、たき火をしない。



《2022年度全国統一防火標語》

「お出かけは マスク戸締り 火の用心！」